



大淀中だより

学校教育目標「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校
学校だより
令和8年(2026)3月18日
校長 塩見 登

祝 第51回 卒業証書授与式

3月13日(金)、令和7年度大淀中学校第51回卒業証書授与式を挙行いたしました。淀連合自治会 西庄会長様、淀南連合自治会 野地会長様をはじめ多くのご来賓の方々に参列いただき、厳かで温かな雰囲気の中での式となりました。皆様には、3年生代表生徒による答辞をご紹介します、卒業証書授与式の報告とさせていただきます。

♪♪答辞♪♪



淀の河津桜も満開になり暖かな日差しに照らされる中で、私たち三年生117人はこの大淀中学校を卒業します。振り返ってみれば3年間というのはあっという間でした。3年前の春、私たちはまだ大きな制服に身を包み、新しい友達と出会える楽しみや勉強についていけるかの不安を胸にいだき、土砂降りの雨の中この大淀中学校の門をくぐりました。今日は晴天ですね!

一年生の時、私は周りの目を気にしてどこかみんなに遠慮していました。ですが、先生からの「何を遠慮してんの?もっと自分を出しなさい」という言葉で、遠慮していた自分に気づかされ、そこから自分の素を出すことができるようになりました。素を出すとみんなに嫌われてしまうと思ってたけど、素を出してみると案外みんな優しく、そこから仲の良い友達が増えていきました。

二年生になり、私は初めて「先輩」という立場になると同時に生徒会長になりました。生徒会長になってから最初の方は、上手く喋れる人と比べて、自分はなんてこの人よりも喋れないんだと、自信を持つことができなかつたのですが、何か前で喋るたびに周りの仲間が「喋るのめっちゃ良かったで」と言って勇気づけてくれました。私にそんな勇気をくれた人たちのためにも、ここで自信をなくしてる場合じゃないと思い、そこからは自信を持ってみんなに想いを伝えることができました。あの時は勇気を分けてくれてありがとう!

そして…三年生となり、全ての事柄に最後という言葉がつくようになりました。最後の合唱コンクールや体育大会が終わるたびに涙している人がいて、それはみんなが練習から全力で本気で取り組んでいたからだと思います。全てのことに本気で取り組んで本気でぶつかり合って勝ち負け関係なく涙できる。こんな学年他にいなあ。体育大会が終わった後にみんなで輪になって歌った時に、みんなが笑っていてこの学年は本気でぶつかりながらもみんなで楽しむことができる最高の学年なんだと想った。でも、輪になって歌ったのはこれだけじゃなかったよね。もうみんなの頭の中でもすぐに浮かんだはず。そう修学旅行の集会の時!修学旅行はみんな一人一人が役割を持って本気で準備をしました。だからこそ、成功した時の達成感はすごかったし、この学年とも離れたくないと本気で思えた瞬間だったね。その時みんなもそう想ったはず!この時に、全員が友達になったと確信を持てたね。そんな三年間ですが、みんなに助けられた時がいっぱいありました。中でも三年生の終業式の出来事が印象に残っています。出し物で準備が遅くて、もっと早くから準備しといてと言われてしまいました。その時に早く準備しなかったことを後悔して、悔しさで教室に泣いて戻った時がありましたね。その時、みんなが囲って先生に見えないようにしてくれて、大丈夫やと励ましてくれた。自分の不甲斐なさで流した悔し涙が、みんなの優しさで嬉し涙に変わっていたのが一番印象に残っている。この学年は本当に暖かい気持ちで溢れかえっているね。思えばみんなに支えられてばかりだね。

3年間を通して後輩のみんなに伝えたいことがあります。それは、「僕たちは1人じゃないということ」です。私はこの3年間で本当に色々な人に支えられて生きてきました。今、自分がこうしてみんなの前で立ててるのだって誰かに支えられているからです。きっとあなたが困っているときに助けてくれる人がいるでしょう。その人に感謝することを忘れずにこれからの学校生活を過ごして行ってください。そして、そのことがきっと「全員が友達」につながるはずです。

教職員の皆さん、3年間私たちをご指導いただき、ありがとうございました。先生たちと過ごした日々は忘れられません。今まで口癖を真似するだけで盛り上がるような先生たちがいたでしょうか？こんなにも生徒と先生の距離が近い学年がいたでしょうか？こんなに個性豊かで愛情たっぷりの先生方はこの世界にいないと思います！自信を持って最高の先生たちと言えます！私たちのことを大切に想ってここまで支えてくれて、本当にありがとうございました。

これまで私たちを支え続けてくれた家族のみんな、本当にありがとうございました。中学生になり、時には反抗してしまったり、素直になれないこともあったと思います。それでも変わらず見守り、支え続けてくれたことに心から感謝しています。楽しい時も、苦しい時もいつもそばで支えてくれたからこそ私たちは今日この卒業式の日を迎えることができました。これからも迷惑をかけることもあると思いますが、そばで支え続けて、私たちを見守っててください。

そして、三年生のみんな、感謝しきれないくらいの思い出を本当にありがとう！私はこの学年に出会って人生が変わったと思います。この学年でたくさん笑ってたくさん泣いてたくさん楽しめました。私はこの三年生が大好きです。一年生の時はまだバラバラで知らない人たちもいる中で絆もなかったけど、今では一人一人が誰かのために何ができるかを考えたり誰かが困っていたら手を差し伸べたりすることができる、そんな暖かな学年になったと思います。私はこの答辞を考えている時まだ離れたくない、まだみんなともっと思い出を作っていたいと何度も思いました。でも、明日からは各々が自分の道を進んでいきます。だけど何回でも言います。私たちは1人じゃない、この三年生117人の思いはこれからもひとつです。何か困ったことがあった時はその時はそのことを思い出してください。この世界には何億もの人がいます。その中で僕たちが出会えた軌跡。私はそんなみんなと出会えてホントに本当に幸せでした。これまでの日々にみんながいてくれて本当に良かったありがとう。まだまだ語りたことは山ほどありますが、私が完全に離れたくなくなる前に終わりにしておきましょう！最後にこの京都市立大淀中学校の今後の発展を願い、これからの僕たちに幸あることを願い、第五十一期生の答辞とさせていただきます。

令和八年 三月十三日 卒業生代表

♪♪送辞(一部抜粋)♪♪

明日から、3年生の皆さんがいたこの大淀中学校が少しだけ寂しくなります。でもその寂しさを乗り越え、次は私たちが大淀中学校を引っ張っていく番です。先輩方の朝の元気な挨拶、真剣なまなざし、最後まで諦めないこと、伝えることの大切さ、私たちにかけてくださった何気ない一言も私たちの記憶の中でこれからも生き続けます。そして、いつか私たちが卒業する日がきた時、今日の先輩方の姿を思い出すと思います。「あんな風に前を向いて歩こう」と。3年生の皆さんはこの学校の過去になるのではなく、私たちの未来の基準になります。もう一度いいます。今日の別れは終わりではありません。それぞれの場所で輝くための始まりです。

♪♪校長式辞(日本語カット)♪♪

This is my last message for you. I am really proud of you. Thank you for everything.

I have a dream, that someday you will be back here as a teacher.

I have a dream, that someday you will have your own great dream and it will come true.

I have a dream, that someday you will go abroad and find new friends around the world.

Be brave and Never give up! Just do it!

(訳)これがみなさんへの最後のメッセージになります。みなさんを心から誇りに思います。みんなありがとう。

私には、夢があります。いつの日か、君たちが先生としてここ大淀中学校に戻ってきてくれることを。

私には、夢があります。いつの日か、君たちが素敵な夢を抱き、その夢が叶うことを。

私には、夢があります。いつの日か、君たちが世界に飛び立ち、世界中に友達を作ることを。

勇気をもって、決してあきらめることなく、ただ前に進め！～淀から世界へ～～淀から世界へ～

退職・離任教職員の発表について

発表は、3月23日(月)午後15時に学校ホームページと学校掲示板にて発表します。

また、離任式は3月30日(月)10:30から行います。(生徒登校時間は10:15です)